

日语能力考试 一级 关键词汇手册

日本語

能力試験

1級

に出る

似た言葉の
使い分けが
できるよう
になる本

重要単語集



Why

外教社

上海外语教育出版社

 **アルク**

松本 隆 / 石崎晶子 / 市川綾子 / 衣川隆生
野川浩美 / 松岡浩彦 / 山本美波

日语能力考试一级关键词汇手册

日本語

能力試験

1級

に出る

重要単語集

松本 隆 / 石崎晶子 / 市川綾子 / 衣川隆生
野川浩美 / 松岡浩彦 / 山本美波


外教社

上海外语教育出版社

ALC Press Japanese Textbook Series

日本語

能力試験

1 級に出る

重要単語集

似た言葉の使い分けが
できるようになる本



松本 隆／石崎晶子／市川綾子／衣川隆生／
野川浩美／松岡浩彦／山本美波

图书在版编目(CIP)数据

日语能力考试一级关键词汇手册/(日)松本隆

等编. —上海: 上海外语教育出版社, 2000

ISBN 7-81046-798-0

I. 日… II. 松… III. 日语-词汇-水平考试-手册
IV. H363-62

中国版本图书馆CIP数据核字(2000)第14560号

出版发行: **上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机), 65422031 (发行部).

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 应 允

印 刷: 上海古籍印刷厂

经 销: 新华书店上海发行所

开 本: 787×1092 1/32 印张 8.75 字数 200千字

版 次: 2000年4月第1版 2001年8月第2次印刷

印 数: 5 000 册

书 号: ISBN 7-81046-798-0 / G · 892

定 价: 14.60 元

图 字: 09-2000-026号

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换



出版说明

日语能力考试是日本国际交流基金和日本国际教育协会针对母语非日语的学习者进行的考试。自 1984 年以来,每年 12 月在世界各地举办一次,参加的人数众多。仅以 1998 年为例,34 个国家和地区的 84 个城市约 13 万人参加了考试。日语能力考试不仅能检验学生的学习程度,而且其中高级证书——1、2 级合格证书还在就职、升学、留学等场合发挥重要的作用。近年来,日语能力考试在我国越来越受到关注,参加考试的人数也不断增加。为此,我社经日本株式会社アルク正式授权出版本书,以供应试者复习参考。

日语能力考试由“文字·词汇”、“听解”、“读解·语法”三个部分组成,“词汇”是直接测试单词掌握程度的部分,而单词与其他部分也有着密切的联系。本书收录了 1 级考试中与得分直接相关的各部分实用的重要单词与短语共约 1000 条,对其进行了归纳和整理,例句丰富,解说明白,并附有与日语能力考试形式相同的测验。本书开本小,便于携带,无论是对日语能力考试应试者,还是对一般日语学习者,都是一本实用的词汇手册。

上海外语教育出版社

1999 年 12 月

はじめに

日本語能力試験は、1984年以来毎年12月に年1回世界各地で実施されている大規模な日本語のテストです。日本語を学んでいる人が自分の日本語の力を知る目的で、また、日本の大学に入学するとき、日本（に關係する）企業に就職するとき、に役立てる目的などから、毎年数万人もの人々がこの試験を受験しています。

受験方法など、この試験に関する具体的なことについては、試験の主催者（財団法人日本国際教育協会と国際交流基金）が発行する『日本語能力試験実施案内』をご覧ください。

日本語能力試験1級に合格するためには、全問題の約70%以上に正解する必要があります。日本語を学ぶ人にとって、決してやさしい試験とは言えません。1年に1回しか行われぬ試験ですから、不合格の場合、もう1度受験するためには1年間待たなければなりません。合格するには、日本語の実力があることとあわせて、試験の内容や形式に慣れておくことが大切です。過去の実際の試験問題も公開・販売されていますし、各種の受験対策用問題集もありますので活用するといいいでしょう。

この『日本語能力試験1級に出る重要単語集』は、問題集の良い点を兼ね備えた「単語集」です。短期間で効果的に、試験でよくねられる重要項目、使い分けが難しい語句をまとめて整理し、確認・補強することができます。時間のない、忙しい学習者向きの受験参考書です。この「単語集」が受験準備をするときの大きな助けとなり、みなさんの日本語能力をより確かなものとするために役立つことを願っています。

なお、この『単語集』の編集にアルク日本語出版編集部の高橋秀明氏があたられたことは、著者にとって大きな励みとなりました。この場を借りて、心からお礼を申し上げます。

著 者

もく じ 目 次

●はじめに：(この単語集の特長)	3
------------------	---

●この本の構成と使い方	8
-------------	---

第1章：漢語の整理と補強	11
--------------	----

1. まぎらわしい漢字の熟語を覚えよう

漢語①「一」	12	漢語⑩「知／感」	42
漢語②「応」	14	漢語⑪「注／特」	44
漢語③「以／圧」	16	漢語⑫「調／同」	46
漢語④「一／案／易」	18	漢語⑬「適／代／都」	48
漢語⑤「意／安」	20	漢語⑭「対／蓄」	50
漢語⑥「混／交／過」	22	漢語⑮「人／微／標」	52
漢語⑦「救／決／関」	24	漢語⑯「否／不／分／紛」	54
漢語⑧「感／権」	26	漢語⑰「壊／棄／爆／暴」	56
漢語⑨「根／基／解」	28	漢語⑱「判／難／弁／配」	58
漢語⑩「限／経／共」	30	漢語⑲「要／面」	60
漢語⑪「勢／状／事／実」	32	漢語⑳「無」	62
漢語⑫「実／成／設」	34	漢語㉑「明」	64
漢語⑬「資／産」	36	漢語㉒「予／歴／練」	66
漢語⑭「統／進」	38	漢語㉓「目／様／了／利」	68
漢語⑮「選／採／集」	40		
▶ここでひと休み 男女の会話 その①	70		

第2章：似た語句の使い分け	71
---------------	----

2. 動詞の使い分けを覚えよう

動詞①「合う／当たる／兼ねる」	72
動詞②「取り換える／取り除く」	74
動詞③「省く／取りやめる」	76
動詞④「絶つ／負う／受ける」	78
動詞⑤「揺れる／響く」	80
動詞⑥「ばらまく／落ち込む／たどりつく」	82
動詞⑦「退く／閉ざす／そらす」	84

動詞⑧「注ぐ／しみる／にじみ出る」	86
動詞⑨「ほどける／束ねる／からまる」	88
動詞⑩「乗り切る／掘り出す／踏み込む」	90
動詞⑪「触る／かする／ぶつける」	92
動詞⑫「折る／曲がる／打つ」	94
動詞⑬「増える／広がる／離れる」	96
動詞⑭「つぶす／割る／はぐ」	98
動詞⑮「あふれ出す／打ち寄せる」	100
動詞⑯「懐かしむ／愛する／慕う／祈る」	102
動詞⑰「こらえる／こだわる／あきれる」	104
動詞⑱「ねたむ／ためらう／励む」	106
動詞⑲「見抜く／見合わせる／目指す」	108
動詞⑳「届け出る／取り調べる」	110
動詞㉑「怠ける／暮らす／だます」	112
動詞㉒「なでる／もむ」	114
動詞㉓「避ける／逃げる／責める」	116
動詞㉔「誘う／受ける」	118
動詞㉕「失敗する／申し出る」	120
動詞㉖「支払う／蓄える／預ける」	122
動詞㉗「保つ／手放す／奪う」	124
動詞㉘「与える／にぎわう／さびれる」	126
動詞㉙「用いる／扱う」	128
動詞㉚「焦げる／冷める／乾かす」	130

3. 形容詞・形容動詞の使い分けを覚えよう

形容詞①「まぎらわしい／ややこしい」	132
形容詞②「あわただしい／目まぐるしい」	134
形容詞③「悔しい／惜しい」	136
形容動詞「そっくり／ふぞろい」	138
形容詞・形容動詞「人の性格・態度を表すもの」	140

4. 副詞の使い分けを覚えよう

副詞①「あっさり／さっぱり」	142
副詞②「わざと／わざわざ」	144
副詞③「かなり／わずか」	146
副詞④「かならずしも～ない」	148
副詞⑤「もちろん／むしろ」	150

5. 助詞の使い分けを覚えよう

助詞①「しか／すら」	152
助詞②「ばかりに／だけに」	154
助詞③「～たり～たり／～なり～なり」	156
助詞④「やいなや／とたん」	158
助詞⑤「ものを／ものの」	160
▶ここでひと休み 男女の会話 その②	162

第3章：多義語(意味のたくさんある語) 163

6. 意味のたくさんある動詞/名詞/形容詞を覚えよう

意味のたくさんある動詞①「あがる/余る/当たる」	164
意味のたくさんある動詞②「いく/頂く/おく」	166
意味のたくさんある動詞③「入れる/売る/起こす」	168
意味のたくさんある動詞④「受ける/かかる/する」	170
意味のたくさんある動詞⑤「切る/さす/すむ」	172
意味のたくさんある動詞⑥「出す/立つ/つく」	174
意味のたくさんある動詞⑦「通る/解く/飛ばす」	176
意味のたくさんある動詞⑧「取る/抜ける/引く」	178
意味のたくさんある動詞⑨「吹く/見る/結ぶ」	180
意味のたくさんある動詞⑩「持つ/許す/呼ぶ」	182
意味のたくさんある名詞①「あて/裏/色」	184
意味のたくさんある名詞②「動き/端/出」	186
意味のたくさんある名詞③「姿/影/模様」	188
意味のたくさんある名詞④「力/方向/都合」	190
意味のたくさんある形容詞「汚い/きつい/明るい/甘い」	192
▶ここでひと休み 男女の会話 その③	194

第4章：いろいろな熟語 195

7. 修飾語のしくみを覚えよう

「に」のつく熟語①「によって／によっては」	196
「に」のつく熟語②「時間や場所に関係するもの」	198
「に」のつく熟語③「に～ない／に～ず」	200
「に」のつく熟語④「これを覚えると便利」	202
「に」のつく熟語⑤「これを覚えるともっと便利」	204
「と」のつく熟語①「としたら／とすると」	206
「と」のつく熟語②「といえども／とはいえ」	208

「を」のつく熟語①「をよそに／をものともせず」	210
「を」のつく熟語②「をにおいて／をめぐって」	212
「だけ／ばかり／限り」を含む熟語	214
「う／よう」のつく熟語	216
▶ここでひと休み 男女の会話 その④	218

第5章：表現を豊かにする語句 219

8. 接続表現を覚えよう

接続表現①「音が似ているもの」	220
接続表現②「音も意味も似ているもの」	222
接続表現③「理由を言う」	224
接続表現④「ほかの言葉で言いかえる」	226
接続表現⑤「並べて言う」	228
接続表現⑥「付け加える」	230

9. 慣用表現を覚えよう

慣用表現①	232	慣用表現④	238
慣用表現②	234	慣用表現⑤	240
慣用表現③	236		

10. カタカナ言葉を覚えよう

カタカナ言葉①「～ション／～イング」	242
カタカナ言葉②「意味が変わるもの」	244
カタカナ言葉③「形容動詞(～な)になるもの」	246
カタカナ言葉④「機械、乗り物など」	248
カタカナ言葉⑤「カタカナ言葉には英語以外のものも」	250

11. 敬語を覚えよう

敬語①「いらっしゃる／おいでになる」	252
敬語②「ご存じ／存じる」	254

12. その他の言葉も覚えよう

判断や断定の表現「のだ／わけだ／はずだ」	256
動詞といっしょに使う言葉「～尽くす／～きる」	258
名詞や動詞などの後ろにつく言葉「～にくい／～がたい」	260
▶ここでひと休み 男女の会話 その⑤	262

●索引 263

この本の^{こうせい}構成と使い方

● どこから勉強を始めたらいいの？

この本はどのページから勉強してもかまいません。第1章から始めてもいいですし、第5章を最初にやってもいいのです。勉強の順番はあなたが決めてください。時間があまりなくて忙しい人は、4～7ページの目次を見て、自分の弱点をなくしていくことから始めてください。比較的時間がある人は、第1章から第5章までを順番にやると、重要な単語や表現を確実に一つひとつ勉強していくことができます。

どこから勉強を始める場合でも「繰り返し」勉強することが大切です。難しい単語は一度見ただけではなかなか覚えられません。昨日学んだ単語を、今日また見て、明日もう一度確認するのはいい方法です。短い時間でもかまいませんから、毎日少しずつ「繰り返し」この本を開いてください。

● この本にはどんな単語が入っているの？

日本語能力試験は「文字・語彙」「聴解」「読解・文法」の3セクション(5分野)で成り立っています。「語彙」が単語をどれくらい知っているか直接試す分野ですが、単語の力はほかの分野にも深く関係しています。「文法」の分野で出題される語句も、この本では広い意味での単語と考えています。

この本には「語彙」と「文法」の分野で得点に直接結びつく単語と表現を中心に、ほかの分野にも応用のきく重要単語約1000語が収められています。

● 左のページと右のページの関係は？

この本は基本的に左のページと右のページの2ページで1セットになっています。左のページのいちばん上には、左右のページの内容がわかるような題名が大きな字で書いてあります。左のページは例文とポイント(要点)、右のページにはクイズとヒントがあります。クイズ

の正解は、その次のページのいちばん下に出ています。

左のページの例文の左側にある太い字の単語(見出し語)を、右のページではクイズ形式で扱っています。つまり、左右のページはほとんど同じ単語を別の形式で扱っているのです。

左のページの例文とポイントで、単語の意味と使い方を整理してから、右のページのクイズで本当に理解できたか確認するというのが一般的な、左右のページの利用方法です。しかし、①左のページ→②右のページという順番は、この本の一つの使い方にすぎません。日本語の実力がかなりある人には、①右のページ→②左のページという逆の順番も、効率のいい受験準備になります。まずクイズで自分の弱点を発見して、そこだけを集中的に補強するのです。例文やポイントは自分にとって必要な部分だけを読めばいいのですから、時間の節約になります。

● 左ページ(例文とポイント)の内容は？

例文は重要単語の意味と使い方を、文の形で示したものです。ほとんどの例文は1～2行の長さで、読みやすく理解しやすい自然な文です。「～です／～ます」の形の文もありますし、「～だ／～である」などの形の文もあります。また、新聞や論文などで見るような硬い表現の文から、友達との会話のような軟らかい表現の文まで、いろいろな文体の例文があります。単語にも硬めのもの、軟らかめのものなど、いろいろな性格があり、一つひとつの単語をなるべく実際の使い方に合わせて提示する工夫がなされています。

ポイントには、例文だけではわかりにくい点、試験ではどんなことに注意したらいいか、似ている単語を使い分ける方法などの解説があります。説明はわかりやすいことが何よりも大切ですから、難しい文法用語は使っていません。ただし、「名詞／動詞(自動詞・他動詞)／形容詞」などの単語は一般的なものですので、この本のいろいろなところで使われています。

なお、この本では「イ形容詞・ナ形容詞」という言い方ではなく「形容詞・形容動詞」という言い方を使っています。「形容詞・形容動詞」以外にも、文法用語にはいろいろな呼び方があるものがあります。こ

の本では、普通の日本人がよく使うものを使用していますが、ポイントの中では「形容詞(イ形容詞)・形容動詞(ナ形容詞)」のように、両方示して混乱しないようにしてあるところもあります。また、この本の中で同じ単語を別のページでも扱っている場合は「p.77ページ」のように書いてあります。両方見ると、より理解が深くなるはずです。

● 右ページ(クイズとヒント)の内容は?

クイズは実際の試験の「語彙」「文法」などの分野の出題形式とまったく同じ、四つの語句(や例文)から正しいものを一つ選ぶ形式の問題です。クイズをやるとき、最初は下のヒントを見ないで自分の力だけでやってみてください。答えられなかったり、迷ったりしたときにヒントを見たほうがいい勉強になります。ヒントには、似た単語のうち一つを選ぶコツが出ていたり、難しい文をわかりやすく書きかえてあったりして、正解にたどりつけるような手助けがされています。

● この本の最後にある索引は何のため?

この本の263ページ以降は索引になっています。この本の見出し語(例文の左側の重要単語)がすべて「あいうえお」順に並んでいます。索引を見れば、どんな単語が何ページにあるか、すぐわかります。この本を1級重要単語の辞書として使うことができます。

索引の一つひとつの単語には、チェック欄(☐)と重要度の目安(*、*)がついています。チェック欄は、わかる単語とわからない単語を自分で確認するためのものです。2回チェックできるようになっています。(例: 1回目のチェックで☐、2回目のチェックで☑)。重要度表示は、過去の実際の試験問題や出題基準、各種資料を参考に、3段階に分けて、学習上の目安としました。星印が多いほど基本的な単語であることを表します。

1200306158

第 1 章

漢語の整理 と 補強

例文で使い分けを整理しよう

- 一括 いっかつ 時間があまりないので、三つの議案を一括して検討しよう。
 一樣 いちよう 映画を見た人たちは一樣に興奮していた。
 一律 いちりつ アルバイトの方には交通費として一律に千円支給します。
 一貫 いっかん 彼はこの問題について、一貫して反対の立場をとり続けた。
 一氣 いっき 一氣に仕事をやり終えてしまおう。
 一挙 いっきよ 彼のホームランで、一挙に4点を加え、試合は逆転した。
 一斉 いっせい 終了のベルが鳴ると、学生は一斉に立ち上がった。
 一向 いっこう いくら注意しても、この子には一向に効き目がない。
 一切 いっさい 今後一切、たばこは吸わないと妻に約束した。
 一段 いちだん 寒さが一段と厳しくなった。
 一層 いっそう 午後になると、雨が一層激しく降り始めた。

【要】このポイントを押さえておこう

- 「一括して」は「二つ以上のものをまとめて」という意味。
- 「一樣に」は「一樣」とは使えないが、「一律」は「に」がなくても使える。
- 「一貫して」は「初めから終わりまで」、「一氣に」は「途中で休まないで」、「一挙に」は「一度にまとめて」、「一斉に」は「みんなそろっていっしょに」という意味の違いがあることに注意しよう。
- 「一向に」は程度を、「一切」は量的なものを表す言葉が、ふつう後ろに続く。
- 「一段と」には「前と比べてもっと」「ほかのものと比べて」とい

う意味がある。「一層」には「前と比べてもっと」という使い方がしかない。



クイズで確認しよう

● 1・2・3・4から最も適当なものを一つ選びなさい。

- (1) いろいろな非難も受けましたが、私の考えは以前から_____して変わりません。

1 一括 2 一律 3 一貫 4 一切

- (2) 学生時代の日記を読んでいたら、そのころの思い出が_____によりみがえってきた。

1 一挙 2 一層 3 一括 4 一向

- (3) 今回の不祥事ふしじに関して、私は_____関係がありません。

1 一様に 2 一氣に 3 一切 4 一向

- (4) 彼はコップ一杯のウイスキーを_____飲みほした。

1 一括 2 一氣に 3 一齊に 4 一層

- (5) 会社から発送する荷物は_____して、ここで整理します。

1 一括 2 一齊 3 一氣 4 一切

- (6) 4月になり、桜が_____花を咲かせた。

1 一括 2 一齊に 3 一律 4 一向に



ヒント：目のつけどころはここだ！

- (1) 「以前から今まで変わらない」という意味になる熟語を選ぶ。
 (2) 「思い出が一度に」という意味になる熟語を選ぶ。
 (3) _____のあとの「ありません」が手がかり。
 (4) 「一息で」という意味に。「飲みほす」は「ぜんぶ飲む」こと。
 (5) 「たくさんの荷物を一つにして」という意味になる熟語を選ぶ。
 (6) 「同時に咲いた」という意味になる熟語を選ぶ。

このクイズの正解は、次のページにあります。